

大村市こども夢基金

大村市こども夢基金とは、モーターボート競走事業会計から一般会計への繰入金の一部を財源として、子育て環境の充実や子どもの健全育成に役立てることを目的とした基金です。

基金を活用して行う事業として、市は保育料第2子無料化事業（認可保育所、認定こども園、幼稚園）、子宮頸がん予防ワクチン等助成事業、外国語指導助手（ALT）の増員、ホームステイ事業、給付型奨学金等を検討しています。



請願

6件の請願が提出され、それぞれ所管の常任委員会で審査を行い、採決の結果、1件を採択、5件を不採択としました。

◇採択◇

- 環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）交渉参加阻止に対する請願

◆不採択◆

- 国民健康保険税の引き下げを求める請願
- 住宅リフォーム資金助成条例の制定を求める請願
- 年金引き上げに関する意見書の採択を求める請願
- 後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書の提出を求める請願
- 最低保障年金制度の制定に関する意見書の採択を求める請願

陳情

- 5件の陳情が提出され、各常任委員会で検討しました。
- 安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の出先機関の存続を求める陳情
 - 教育環境の整備に関する陳情
 - 市道東大村、荒平・太多武線拡幅に関する陳情
 - 国民健康保険療養費国庫負担金の調整（減額）廃止を求める陳情
 - TPPに関する陳情



諫早湾干拓事業の福岡高裁判決に対する国の

慎重に検討されるよう、国に対し意見書を提出しました。

環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）参加に関する意見書

意見書

児童クラブや保育所などのAED（自動対外式除細動器）整備に対し補助金を交付するAED推進事業（1,815万円）などです。多目的スポーツ広場整備事業について審査を行った厚生委員会では、事業のスケジュールについて質問し、理事者からは「今年度は敷地の造成工事やトイレの設置等を行い、23年度にサッカー場、24年度に多目的の広場を完成させ、25年度より供用開始の予定である」との答弁がありました。

上告放棄に抗議する意見書

諫早湾干拓事業の開門調査が地元への説明と同意なしに実施されることのないよう強く要望するとともに、今回の一方的な上告放棄に抗議するため、国に対し意見書を提出しました。

臨時会

12月27日に臨時会が開かれ、約2億8,181万円を追加する平成22年度の一般会計補正予算を可決しました。

今回の補正予算の内容は、国の補正予算に伴う経済対策や疾病対策で、主なものは、子宮頸がんや感染症の予防ワクチン接種費用の全額助成（4,572万円）、児童虐待時に対応する緊急避難車両や粉ミルク等の購入（400万円）、道路の舗装や側溝の布設（6,000万円）、小中学校のトイレの新設や危険箇所（4,500万円）の改修（4,500万円）などです。